

芝居ユニット「裏路地 Música (うらろじむじか)」公演のお知らせ

2009年5月28日～30日湾岸劇場博多扇貝（福岡サンパレスホール地下1階）にて開催いたします。情報掲載方、ご協力お願い申し上げます。

【名称】 芝居ユニット 裏路地 Música (うらろじむじか) 「雨がやんだら」

【期間】 2009年5月28日（木曜日）～2009年5月30日（土曜日）

【公演回数】 全5回

5月28日（木）	19:00開場	19:30開演
5月29日（金）	19:00開場	19:30開演
5月30日（土）	14:00開場	14:30開演
	17:00開場	17:30開演
	19:00開場	19:30開演

【会場】 湾岸劇場博多扇貝（わんがんげきじょうはかたおうがい）
福岡市博多区築港本町 福岡サンパレスホール1階

【動員予定】 200名

【入場料】 予約、前売りは2000円 当日券は2500円

【役者】 少女役：砂川道子（che carino! / che carina!）

老人役：上瀧昭吾（最新旧型機クロックアップ・サイリックス）

【スタッフ】 作・演出：篠田昌人（地域ルネッサンス篠田事務所）

演出助手：榎本裕子 音響：永留加奈子 美術：益永邦照

デザイン：篠田典子 装置：中島信和 照明：出田浩志

作曲：碓井裕介（劇中曲「夕日のうた」）

【主催者】 地域ルネッサンス篠田事務所（福岡市 経営コンサルティング事務所）

【関連URL】 ちるねコム → <http://chirune.com>

【ユニットについての説明】

ユニット名の由来は、自分を見失ってしまった人に、訪れてほしい路地裏のミュージックスタンドのイメージ。自分をもう一度探すための「きっかけ作り」ができる、そんな芝居を提供することをミッションとしています。平均年齢35歳。昭和モダンのユニットです。

【上演作品についての説明】

構想10年、上演準備3年。上演時間は約1時間。都心の外れの海岸にある、見捨てられたようなゴミ捨て場に住む老人と、通りかかった1人の少女の会話を軸とした作品。

老人の仕事はごみの在庫を数えること？くものお母さんに拾われた？等々・・・本当か嘘か分からない話が交錯するストーリーの中で、「雨がやんだら」嘘が嘘のままでも許される時間へ2人がたどり着くまでの過程が描かれています。

プロギタリストの作曲による、生リコーダーでのオリジナルソング演奏や、実際にごみの山の中から出てくるラーメンやお茶を食べたり飲んだり、の不思議体験も見どころ。ベテラン役者の夫婦2人芝居、というのは福岡で初めてかも知れません。

【連絡先】 裏路地 Musica 代表 篠田昌人 〒812-0877 福岡市博多区元町 2-6-1-703

TEL 050-1055-4390 メールアドレス shinoda@re-renaiss.name